



BE THE INSPIRATION RI 会長 バリー・ラシン

# 2018-'19 Weekly Report

2018/8/8 4

クラブ会長テーマ 進化の足跡を残そう

## 第 2374 回例会報告

日 時：平成 30 年 8 月 1 日 (水)

会 場：例会場

司 会：SAA

岡本正伸委員

開会点鐘

喜連元昭会長

斉 唱：国歌『君が代』斉唱

ロータリーソング「我等の生業」

「四つのテスト」

喜連元昭会長

お客様の紹介

本日はいらっしゃいません。

幹事報告

小澤崇文幹事

● 8 月のロータリーレートは 1 ドル 112 円です

● 第 49 回くにたち秋の市民まつり実行委員会

日時 8 月 8 日 19 時 30 分 以後 9/3・9/27・10/26

場所 国立市役所 会議室

出席 北島清高社会奉仕委員長

● 8 月 22 日の例会はガバナー公式訪問、国立白うめ RC との合同例会です。お食事の時間等に変更がありますので、ご案内を配布しました。準備の都合がありますので出欠を必ずご提出ください。SAA・親睦・IT 委員の方準備をよろしく願います。

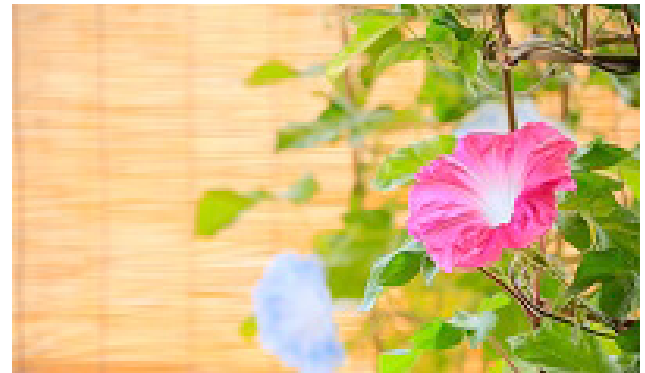
クラブフォーラム

理事会報告

● 親睦活動委員会 納涼家族例会の収支報告 報告書を配布しましたので、ご覧ください。

● 平成 30 年 7 月豪雨災害義捐金について 国際奉仕の募金の中から 5 万円を送金いたします。

● 8 月 8 日クラブ協議会のテーマは地区の「魅力あるク



ラブにするために」に添い、会員の皆さんから幅広いご意見を伺いたいと思います。そして青少年奉仕の留学生との交流事業について、さらにより良いものになるよう委員長から話していただきます。

● 創立 50 周年の収支および予算の流用について

50 周年の収支案・事業等の詳細報告。クラブの奉仕プロジェクト外会計の繰越金から 60 万円を 50 周年の会計に流用します。これを基に各委員会が動き始めます、よろしくお願いたします。

● 事務局の夏季休暇 8 月 13 日(月)～17 日(金)

急用の方は小澤幹事に連絡してください。

● グラムへの親睦旅行 現在参加確認を取っていますが、9 月には最終の工程案と参加確認を行います。

今月の各種お祝い

入会記念月

五十嵐会員 (在籍 37 年)

小川会員 (在籍 30 年)

山崎会員 (在籍 17 年)

会員誕生日

長嶋孝子会員 (19 日)

関 俊之会員 (18 日)



RI 第 2750 地区 多摩中グループ

Rotary



東京国立ロータリークラブ

会長 喜連 元昭

幹事 小澤 崇文

例 会 日：毎週水曜日

例 会 場：谷保天満宮社務所 2 階 東京都国立市谷保 5209

事 務 所：東京都国立市谷保 5234-1 TEL:042-575-0770 FAX:042-572-8666

E-MAIL：kunitachi-rc@sage.ocn.ne.jp WEB：http://kunitachi-rc.com/

会報委員：岡本 貞雄・平川 貴弘・遠藤 直孝・千葉 伸也

北島清高会員（12日）

鈴木政久会員（9日）

### 夫人誕生月

吉野会員夫人 益世様

千葉会員夫人 映美様



### ニコニコBOX

川向親睦活動委員

●喜連元昭会長 まだまだ猛暑も続きます。その上逆走台風など異常気象にも耐えられる様お互い健康に留意しましょう！

●小澤崇文幹事 台風が過ぎてまた猛暑が戻って来ました。昨日2週間前から故障していたエアコンが本間会員のお力に依り無事交換となり、人間らしい生活を取り戻せました。ありがとうございました。

●吉野会員 今月は妻の誕生月です。ニコニコいたします。

●木島会員 競馬場では皆さんにご心配をお掛けし申し訳ありませんでした。4、50分ほど席を空けたのでしょうか。芝生に大の字になって寝ころがり10日夜月を愛でながら酔いを醒ました後、折角だからと冷房の効いた2階席で馬券を買い第11レースを楽しみました。月を見ながらの夜の競馬観戦はこの84年間に無かった新鮮味を満喫できました。でも、その間随分お騒がせしてしまったんですね。そんなこととは露知らず悠然と戻ってびっくり。一言お断りしなかった非を猛省し、皆さんを心配させる”老人”であることも心に銘じなければとのニコニコです。

●近藤会員 納涼家族例会は楽しい一日でした。当日は馬券が当たりましたのでニコニコします。

●千葉会員 妻の誕生日プレゼントありがとうございます！これから益々仲良く頑張ります。

●長嶋会員 誕生日プレゼントありがとうございます。大切に使用させていただきます。

●関俊之会員 誕生日のお祝をありがとうございます。猛暑がつづきそうなので十分に水分をとりたいと思います。

●北島清高会員 誕生日プレゼントありがとうございます。また1つ旧車になります。今日集まった旧車のように動ける状態でいたいと思います。

●遠藤久会員 先日は会長・幹事を励ます会では大勢の方に来ていただきまして有難うございました。本年度もよろしくお願いいたします。

\*ニコニコBOX 合計 26,000円 累計 307,000円

### 出席報告

三田出席奨励委員長

8月1日 在籍48名中 出席38名

前々回(7月18日) 出席率97.67%

### 閉会点鐘

喜連元昭会長

## 理事・委員長就任挨拶

### ■広報・IT委員長

千葉伸也

50周年のアニバーサリーイヤーとして委員会としては、クラブホームページを中心にクラブの50周年のこと、ロータリーの活動等を広く一般の方にも知ってもらえるような魅力的なホームページ、コンテンツ作りを行っていききたいと思います。また会報委員会とも連携をしながら行いたいと思います。1年間よろしくお願いいたします。

\*



### ■SAA委員長

寺澤 武

今年度の会長方針“進化の足跡を残そう”に則り、各委員会の奉仕活動が円滑に行われるために、関係委員会との調整を図りながら、円滑で規律ある和やかな例会運営に努めてまいります。

事業計画は資料の通りですが、ロータリーバッジの装着を厳守・例会時の私語・携帯電話使用の厳禁を徹底・例会欠席連絡を徹底し食事数を把握し無駄を無くす・ロータリーソングを毎月変更します。今年度は50周年です。6名で例会が速やかに開会されるよう、皆様のご協力を得ながら頑張っていきます。よろしくお願いいたします。

\*



### ■職業奉仕委員長

佐伯和美

職業奉仕 Vocational service の原点は、特定の職業に神から召されたとする使命感。私達が理解しやすい言葉では、ロータリーの奉仕活動の原点である。Doing good thing in the World! の精神に基づき、自らの職業を通じて親身になり、心をこめて仕事をする事と言っているのではないかと思います。

事業計画としては、職場見学を実施する(親睦活動委員会と合同で納涼例会に実施しました。親睦活動委員会に委ねてしまいました、ありがとうございました。)。健康管理の観点からPET健診の団体申込サポートをする。地区の職業奉仕セミナーに参加し、もう一度勉強していきたいと思っています。



## ■社会奉仕委員長

北島清高

今年度の会長方針“進化の足跡を残そう”に基づき、通年事業の継続・見直しを含め、地域のニーズに合う、又、必要とされる事業を通じ、奉仕活動を幅広く展開していきます。また、会員の協力のもと、奉仕活動その他を通して、親睦を大いに深め、共に輝きながら足跡を残して参ります。



事業計画といたしまして、くにたち秋の市民まつりへの参加。塞の神どんど焼きへの参加、今年は参加のみならず当番団体として、実行委員として本間理事、事務局長を委員長がなり皆様のご協力が必要です。

市内小学校の新入学児童にランドセルカバーを配布。さくらフェスティバルへの参加。その他に、市内で開催される各種行事に対し、協賛事業として参加に関しては、今後委員会で煮つめていきます。

\*

## ■米山奨学・ロータリー財団理事

北島正典

米山記念奨学金及びロータリー財団への寄付はロータリー活動の目的の一つです。また、喜連元昭会長はクラブ重点目標として「ロータリー財団への支援」「米山記念奨学金への支援」をあげております。喜連元会長の方針のもと、「進化の足跡を残そう」のスローガンを実践するためにも、両委員会の活動が円滑に行われ、目標が達成されるようサポートしたいと思っています。



\*

## ■米山奨学委員長

北島正典

国際ロータリー、バリー・ラシン会長の「インスピレーションになろう」のRIテーマに沿って意欲的に米山奨学事業の意義と有用性を会員の皆様に周知し例年の業績慣例を超えるよう努力したいと思います。

事業計画としては、委員会が先頭に立って米山奨学事業の理解を深め、事業の有用性を各会員の皆様に対して周知をする。地区担当者、米山奨学生による卓話を招へいし、会員の皆様に米山奨学事業への理解および積極参加を喚起する。会長方針に基づき、米山奨学事業への寄付金支援の増進を図っていきます。よろしくお願いいたします。

\*

## ■ロータリー財団委員長

杉田和男

会長のテーマ「進化の足跡を残そう」の実践が、ロータリー財団の支援となり、目標の達成につながるように

努力していききたいと思います。

事業計画としては、年次寄付1人100ドル以上。ポリオ・プラスへの寄付として、クラブ会員1人あたり30ドル(1,500ドルを目標)。ベネファクターは1名以上で、すでに小澤谷守会員より寄付をいただきました。



グローバル補助金(GG)・地区補助金(DG)を利用できる様、関係の委員会と協力をしていくことといたしました。過去の実績をご参照の上、よろしくお願いいたします。

## ■国際奉仕委員長

青木 健

書物や通信、あるいはクラブの活動やプロジェクトに協力し、他国の人々とその文化・慣習・功績や問題等に対する認識を培い、国際理解・親善・平和を推進するための活動をする。

事業計画としては、国立RCが連携し、参加できる共同事業をする力となる。

## ■青少年奉仕委員長

林 幸司

未来を担う青少年の健全育成活動に積極的に貢献し、RI会長テーマである「インスピレーションになろう」、喜連元昭会長方針「進化の足跡を残そう」に基づき実践するよう励みます。

今年度も、国立市内公立中学校生徒と交換留学生との体験学習会を行います。ロータリー奉仕活動に参加した青少年交換の来日生とローテックス(以下「留学生」と)の学習会により、4つの効果を期待します。①中学生にとって・・・外国の伝統文化風習の学習と留学生との交流。世界に視野を持つことが、彼らの未来にどれほど大きな変化をもたらすのか?という「インスピレーション」を持つように促す。②留学生にとって・・・日本文化の再認識と日本の中学生との交流。③参加者全員にとって・・・お互いの国を理解し、全員が交流を深める。④ロータリークラブの活動を紹介し、未来のロータリアンが育つこと。交換留学プログラム・様々な奉仕活動などを紹介する。

## ■会計理事

秋廣道郎

国際ロータリークラブ、バリー・ラシン会長の「インスピレーションになろう(実現への意欲の向上)」、喜連元会長のクラブテーマ「進化の足跡を残そう(昨年より今年、今年より来年へと活動を磨き、更なる奉仕のクラブの実現)を受け、創立50周年記念事業の成功をめざし、厳正かつ健全な運営を旨とし、その執行に際しては、理事会の決定に従い、クラブ及び各委員会の活動が円滑に行われるよう努力いたします。\*青木、林委員長。秋廣理事は欠席されたので概況書から転載しました。



インスピレーションになろう

Governor's Message

国際ロータリー第2750地区 2018-19 年度ガバナー 服部 陽子



先月初めの西日本を襲った集中豪雨の被害は大きく、多くの方々が被災されました。お亡くなりになった方々に心よりの追悼の意を表し、被災地の皆様方に衷心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復興を願ってやみません。

先月よりガバナー公式訪問でみなさんのクラブにお伺いしています。7月にPBGを含む15クラブを訪問、8月は26クラブを訪問させていただきます。それぞれのクラブの会長・会長エレクト・幹事のみなさんとお話し、例会で会員のみなさんにお会いできるこの機会は、ガバナーにとってクラブをよく知り、地区のことをクラブにご理解いただく貴重な機会となっております。「猛暑の中のガバナー公式訪問はさぞ大変でしょう。」とみなさんからお声をかけていただきます。確かに過密スケジュールではありますが、それ以上にみなさんとお会いするのは楽しく、インスパイアされることが多く、私にとってはワクワク感で満たされた至上の喜びの日々となっています。それも、クラブのみなさんの周到な準備、同行するガバナー補佐、地区幹事、グループ幹事のみなさんのフォローあつてのことと、あらためて感謝申し上げる次第です。

さて、8月はロータリーの特別月間によると、「会員増強・新クラブ結成推進月間」になります。会員増強はどのクラブにとっても関心の大きい、会員基盤を充実させるために重要なことであるの言うまでもありません。しかし、ただ人を増やすことだけ、数字を伸ばすことだけを推進する前に、クラブとして自分たちのクラブの適正人数は何人なのかということをお考えるところから始めるのが大切だと思っております。その上で、戦略計画を立て、3年のスパンで会員数を考え、年次増強目標人数を決めることが推奨されます。そこで今年度、地区では地区の会員増強目標数は、地

区内のクラブがそれぞれ決めた目標数を合計した数とし、その実現を支援することを地区の強調事項といたしました。そうして出てきた目標数は、PBGも含める地区内全クラブ合わせて439人となりました。今年度は2018年7月1日現在の会員数4,763名でスタートいたしました。この目標が実現できると、2019年7月1日には会員数を5,202にして次年度へバトンを渡すことができます。そのためには、入会者数を増やすと同時に、退会者数を減らすことに地区内全クラブを挙げて全力投球で挑む必要があります。今年度は「つながる」CONNECTを大事にしていきたいと思います。年度の初めにみなさんにお伝えいたしました。会員のみなさん一人お一人がしっかりクラブと繋がって、クラブが地区と繋がって、つないだその手を放すことのないように、奉仕と親睦の輪を広げてまいりましょう。

次に新クラブ結成についてですが、先般ミクロネシアのポンペイロータリークラブを訪問の折、メルナー会長よりクラブ拡大の話がございました。ポンペイ迄はグアムからチュークで飛行機を乗り継ぎ、4時間かかります。

医療、水、食料など支援を必要としており、東京のクラブからもグアムのクラブからも支援のプロジェクトが行われております。そんな中で、メルナー会長より、ポンペイからさらに東に飛行機を乗り継ぎ5時間かかるマーシャル諸島に、スポンサーとして新クラブをスタートさせたい、現在その為の準備を進めているという話がありました。既に10名ほどの候補者が集まっているとのことでしたが、まだまだ実現に向けては不確実な要素がたくさんあるのが現実のようです。しかしながら、自分たちの島の支援をしっかりと行う一方で、自分たちよりさらに支援を必要としている島の人々のことを考えて行動しているメルナー会長はじめとするポンペイロータリークラブのみなさんの目は、未来に向けて輝いていました。これでこそロータリー！とまさにインスパイアされて帰国の途につきました。